

発行
2018年
1月
1日

み と し ん ぶ ん
未杜新聞

地域通貨：未杜

67
号



あなたの参画が多様性を認め合うコミュニティづくりの輪へ
あなたの余剰を分かち合う優しさが丹波の自然をまもる輪へ
あなたのすてきな能力の提供がコミュニティの自立と共生へ

人権・環境・共生



発行所：NPO 法人丹波まちづくりプロジェクト事務局：〒669-35 丹波市氷上町新郷 1574
Tel/Fax0795-82-0065 E-mail:syunko27@yahoo.co.jp URL:<http://mito.tamba.tv>

編集人：赤井俊子

新しい年となりました。みなさんおめでとうございます。今年もいい年になりますように！

新しい年に思う！

未社会員 瓢(ひさご) 芳(よし) 夫(お) (丹波市青垣町在住)

2018年（平成30年）を迎えました。会員のみなさま、それぞれ新たな決意をもって新年を迎えられたことと思います。

2018年という年は、①明治維新（1868年）から150年、②終戦（1945年）から73年、③平成（1989年）になって30年、④未杜の会が発足（2001年）して17年、⑤丹波市が誕生（2004年）して14年になります。

私ごとですが、2018年は、①この世に生を受けて（1947年～）71年、②退職して（2008年～）10年、③未社会員になって（2012年～）6年、④丹波に勤務し、神戸から青垣に週末通いし、その後家を建て移住して（1992年～）26年になります。

人間だけが、年、月、日、時間という「時」を持ちます。そして、新年、節目の年、誕生日などには特別な意味を持たせます。中でも新年には、格別の願いや決意を込めます。

2018年の新年を迎え、「世界に平和あれ！」と祈ります、「わが国に繁栄あれ！」と望みます、「わが友、わが家に幸あれ！」と願います。

さらに私の夢物語を続けます。まちづくりには、さまざまな課題があります。産業も、人材も、交通も、教育も、医療も、福祉も、子育ても、。その根底にある人口減少をどう止めるか？即効策は簡単ではなく、また「数」を増やせばよいという単純な問題でもありません。

「未杜の会」が、これまで17年間にわたり、「数」より「質」の問題に着目し、人々の意識の改革や、一人ひとりの心をつなぎ、絆を深めるための、学びと実践の活動を続けていることは、自賛していいと思います。2018年も、飛躍の年にしましょう。

<予告>

○1 月末杜カフェ

日時 1月17日（水）13時30分～15時30分

場所 未杜事務局

内容 語ろう「地域通貨とビットコイン」

お茶とお菓子あります

○2 月末杜カフェ

冬季の悪天候が予想されるため休みます

○3 月末杜カフェ

未杜決算パーティ

大賞の発表

未杜マーケット

大掛かりにやりたいと思います。

みなさんのご協力よろしくお祈いします。

<報告>

10月 未杜カフェ

秋風ウォーキング

県立丹波並木道中央公園

天候に恵まれた一日でした。篠山市と丹波市の
中学校の駅伝大会があり久しぶりに若いパワー
に触れて応援してきました。



○11 月末杜カフェ

ひょうご女性未来会議に参加

但馬長寿の郷ホールにおいて開催されました。
養父市に続き来年は丹波市において私たちの
NPO 丹波まちづくりプロジェクト（地域通貨：未
杜）が中心になり市内の女性団体等に呼びかけ
て開催します。ご協力よろしくお祈いします。



↑受付風景↓養父市よりバトンタッチ



5月26日（土）丹波の森公園において
開催します。ご参加をお待ちしています。

○12月 未杜カフェ：寄せ植え教室

新春を飾る寄せ植え



松本ひとみさんにお世話になりました

* 篠山市村雲まちづくり協議会報告 *

去る11月13日(月)に村雲まちづくり協議会の役員さん10数名が視察研修に見えました。

後協議会会長さんのお礼や加古委員さんのアンケート報告など頂きました。ここに掲載します。

「会員相互が地域通貨「未社」を使い、モノとサービスを交換し合う中で助け合いの精神を推進されている活動、ボランティア活動の核に「地域通貨」据え、自分の余剰が他の人に喜んでもらえる活動の時間として使える、他の人から自分が必要とされている実感にも繋がる活動を長年にわたり推進されてきたことに、敬服いたします。

私たち村雲まちづくり協議会では、地域内での人と人をつなげる種まきの活動をして参りました、その一環として「村雲パスポート」の発行やイベント内で「桜券」の発行など地域通貨に繋がりそうな活動もしております。

今後、高齢者支援活動で村雲流の地域通貨が発行できないかとも考えているところです。

赤井様の貴重な経験とお話を村雲地域でも是非とも生かせる活動へとつなげて行きたいと思っております。



貴重なお時間を割いて頂き、詳細お話し戴き本当にありがとうございました。感謝とお礼を申し上げます。

今後とも、ご指導頂きます様に合わせてお願い致します。最後になりましたが貴プロジェクトの益々のご活躍をお祈り致します。

村雲まちづくり協議会

会長 栗野勝浩

「以下は帰りのバスの中で行ったアンケート結果です。地域通貨に関する抜き書き部分

■今日一番印象に残ったことや、今後改善してほしいことはありましたか? ・地域通貨未社について、このような町おこしの方法、コミュニケーションツールを村雲まち協で生かすには、何が課題なのかを考えてみてどうか。

・赤井さんの言葉。「ボランティア(抽象的)では地域づくりの核となりえないので、地域通貨(具体的)を核とすることから始まった。」

■やってみたいと思ったことを教えてください。

・地域通貨を少し形を変えてでも、村雲まち協で取り組めないものだろうか。

・“活力が湧いてくる”地域づくり事業(しかし何かわからない)(具体性が思いつかない)

・地域通貨は、まち協内での、できるところからの取り組みで始めてみるのも面白いと思う。送迎サービスや家事、草刈りなど身近なところから可能かと。

・地域通貨の取り組みについて、実践まで行かずともシミュレーションしてみるのも面白いかもしれない。

・簡単な地域通貨から経済を回す地域通貨まで。

・村雲地域内の高齢互助活動で地域通貨の流通を確立させる。欲張らない。まずはしっかりと流通させる。最終的に村雲内の経済が回らないと意味がない! 以上」

* 神戸新聞藤井論説委員の事務局取材 *



去る12月恒例の12月事務局会議にお越しいただいた神戸新聞論説委員の藤井洋一氏です。

藤井氏の記事は新春第一週目のどこかに掲載されるということでした。

グループ紹介

歌のグループ「未杜ひばり」は月一回の練習を重ねてきましたが誕生以来すでに8年にもなります。毎回楽しく、練習時間の2時間がとても短く感じられます。

未杜ひばりを指導していただくのは久須美一雄先生です。先生は練習日には重いアコーディオンを抱えながらもその季節にふさわしい美しい歌、懐かしい歌など感動するいろいろな歌を指導していただきます。

練習の合間には雑談の時間をもうけて会員のおしゃべり時間にしています。

最近の話題は季節感の味わえる珍しい場所探しです。新しい場所で季節の風に吹かれながら思いっきり大きな声で歌う爽快感は何にもまして気持ちが高まります。

会員はそのことが分かっているため真剣に場所を探します。相談がまとまると次の月にはそこへ行って楽しく歌います。

場所を探すときの条件は2つです。

1、季節感があふれていること

例えば秋なら紅葉が美しいところ

2、大きな声で歌っても周囲に迷惑をかけないような人里離れたところ

例えば山の中とか山中にある建物

この2つですが特に2番目の条件にあてはまるところは見つけるのが難しいです。

施設訪問も多く丹波市の各地から声をかけていただいています。



「未杜ひばり」に参加していなければ決して伺うこともないと思える遠方の施設で歌わせていただき、多くの人との出会いもできて本当に良い体験や社会見学をさせていただいています。

みなさん、現在の世の中の人間関係は希薄になっていると思われませんか。

いろいろな原因があると思われませんが、テレビ・パソコン・スマホなど機械対人間という状態が大きいように思います。

私たちは未社会員のなかで歌という同じ趣味を通して仲間づくりをしています。歌にかかわらず他に同じ趣味をお持ちの方がおられることもあると思います。互いに誘い合い和気あいあいと楽しむことも大事なことだと思います。

私たちは歌を楽しみつつ健康づくりの一つとして続けています。家事をしながら、散歩をしながら、田畑の手入れ、家事など忙しい中で声尾を張り上げて歌ってみてください。

歌詞を思い出しつつ歌えば認知症予防にも役に立つと言われていています。周囲に人影がなければ思い切って大きな声で歌って未定はいかがでしょうか。（未杜ひばり世話人 上本和子）

◎「会員勧誘のお願い：地域通貨研究会」

地域通貨の大きな特徴の一つに

「誰かに良いことをしてもらい助けられたりしたら、そのサービスをしてもらった人にお返しすることではなく、会員の他の誰かを手伝ったり助けたりして循環させる」ことが挙げられます。これをスムーズな循環にするためには多様な多くの人によるサービスが必要です。

そのために一人でも多くの会員さんを増やしてほしいと思います。お願いしたいのは身近な方を会員さんになってもらえるよう誘ってほしいのです。気楽に参加できる催しも考えてください。お菓子作り、パソコン、庭木の剪定、野菜・花づくり、カラオケなど趣味の合う人を誘うのもいいと思います。また皆様のご意見を頂きたいです。地域通貨研究会東野までお願いします。